

清水会の地域密着型M&A

—瀬戸際の病院を、なぜ買ったのか—

講
師

医療法人清水会 会長 清水 鴻一郎 氏
副理事長 清水 幹久 氏

日 時 2026年10月20日（火） 午前10時～12時

受講方法 ライブ配信／アーカイブ配信（2週間、何度でもご視聴可）

〔重点講義内容〕

病院・医療業の後継者不在率は6割を超え、1院だけで生き残ることが難しい時代です。本講演では、債務超過に陥った地方の中小病院を医療法人清水会がM&Aで迎え入れ、時間をかけて再建に導いた事例をお話します。財務諸表の向こう側に答えがあり、その先に見えてくるのは組織の文化です。単なる規模拡大がリスクとなる中、なぜこの1件を選び、買う側・譲る側双方にどんなメリットがあったのか、PMIの実際まで経営者自らの視点で解説します。地域医療を担う経営者にとって、実践的な知見をお届けします。

1. 清水会グループの概要とM&Aの背景

—京都清水メディケアシステムグループの全体像

2. 先方の経営危機とM&A打診の経緯

—買収先医療法人の債務超過・自主再建の限界、なぜ「売る」という決断に至ったか

—LOI(基本合意書)締結までの水面下の調整

3. 受諾判断と実務—交渉からクロージングまで

—「56床」「稼働率60%割れ」「人件費率60%超」—財務・非財務DDで見た実態

—バリュエーション(企業価値評価)とスキーム選択(合併／事業譲渡／出資持分譲渡)の勘所

—なぜ受け入れたのか—本院とエリアが被らない地理的補完性、個人保証リスクの引き受け

—「決断は早く、統合は時間をかけて」というスピード感のバランス

4. 買収後のPMI(経営統合プロセス)—相手の文化を尊重した「融合型」再建

—財務諸表の向こう側に、必ず答えがある—そして、その先に見えてくるのが「文化」

—「リストラ、ゼロ」—相手の文化・誇りを尊重した自然減による人員適正化

—キーパーソン(医師・看護師長クラス)の離反防止、経営陣の処遇設計

—段階的な清水会文化への融合—「見える化」と病床再編(回復期リハビリ特化)

5. 再建の成果と組織活性化

—「マイナス1000万円→黒字化、3年」—月次キャッシュフローの実際

—「25人中10人」—新人職員配属に見る組織活性化の証

—人事交流による相乗効果、譲渡側トップのその後の処遇

6. 今後の展望—清水会が目指す地域医療グループ像

—「単独病院では生き残れない」—国の社会保障政策・地域医療構想が向かう先

—「エリアを抑える」—買う側のメリットは規模拡大ではなく面としての地域戦略

—回復期リハビリ拠点としての地域戦略、次なるM&A構想

—2026年医療法改正(医師偏在対策)を踏まえた次の一手

7. 質疑応答

PROFILE 清水 鴻一郎(しみず こういちろう)氏

1973年大阪医科大(現 大阪医科大学)卒、京都大学医学部脳神経外科入局。80年、大阪医科大学大学院博士課程修了。米国シカゴ大に日本臨床薬理学会 海外研修員として2年間の留学後、大阪医科大脳神経外科講師、助教授(現 准教授)を経て、88年に清水病院(現 京都リハビリテーション病院)院長に就任。1993年京都府議会議員に当選。その後64床の小病院のバックアップ機能の強化を目的に2000年導入の介護保険新設に対応し1999年、2001年と立て続けに介護保健施設を新設。2002年医療法人清水会理事長に就任。更なる医療と介護の連携を目指し社会福祉法人弥勒会を継承し、2003年井手町高齢者総合福祉センター(特養等)を設立。その後特別養護老人ホームを3カ所に展開。2005年衆議院議員当選(自民党)。厚生労働委員会に所属。社会医療法人制度設立などに尽力。2015年病院機能を急性期から回復期リハビリテーションに特化し、京都リハビリテーション病院を開設。同敷地内に老健、特養を併設。2026年7月医療法人社団優久会(透析クリニック、腎臓疾患専門クリニック)をM&A。優久会理事長に就任、清水会会長、京都清水メディケアシステム会長。

PROFILE 清水 幹久(しみず みきひさ)氏

1977年12月5日、京都府生まれ。幼少期に米国シカゴで生活後、京都に帰国。医学部中退後、衆議院議員事務所に所属し医療政策の立案等に携わる。帰郷後、昭和28年創業の医療法人清水会(現:京都清水メディケアシステム)に入職。急激に膨大したグループ各施設にICT化、DX化を導入し、経営の効率化、見える化を主導。病院のM&Aに関しては具体的な作業を担当。今回の優久会M&Aに関しても経営統合の具体的な作業を担う。グループ事業の安定運営に寄与。

- 受講料 各受講方法 1名につき 34,210円(税込)
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込)
※ライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又はFAXにてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書をメール(PDF)にてお送りいたします。
お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込をお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について

- <1>Zoomにてライブ配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用URLとID・PASSを開催前日までに送り致しますので、開催日時にZoomへご参加ください。

■アーカイブ配信について

- <1>開催日より3～5営業日後を目安にVimeoにて配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用URLをお送り致します。
- <3>動画は配信日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

10月20日(火)		「清水会の地域密着型M&A」		申込日 月 日	
貴会名					
所在地	〒 ○印をお付けください(ご自宅・お勤め先)				
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ□をお入れ下さい。)					
□ ライブ配信			□ アーカイブ配信		
フリカナ氏名			所属部署・役職		
TEL	() -	FAX	() -		
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				
※複数名様お申込の場合は下記にご記入をお願いいたします					
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ□をお入れ下さい。)					
□ ライブ配信			□ アーカイブ配信		
フリカナ氏名			所属部署・役職		
TEL	() -	FAX	() -		
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄	
-----	--

詳細・お申込はこちら↓

■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階
Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

26566-S

